

## 理論経済学Ⅰ

2単位 2年(前期)

立花 敬雄・教授 / 社会創生学科

**【授業目的】** 長期不況，途上国の債務，過疎過密，事業再構築，雇用，福祉，環境問題といった，現代経済の諸問題を解決するためには，資本主義経済の本質，構造の理論的理解が不可欠である．十分な理論的解明のためには，分析と総合，帰納と演繹といった学問的方法を踏まえる必要がある．本講義では，商品論，価値論，貨幣論，剰余価値論，等のそれぞれの内容と関連を概説することによって，現代経済の諸問題の解決に資することとする．

**【履修上の注意】** 特になし．

**【到達目標】** 資本主義経済を分析，総合する理論経済学の知識を習得し，応用能力を養う．

**【授業計画】**

1. 1. 経済学の方法と体系
2. 2. 商品と商品形態
3. 3. 使用価値と価値
4. 4. 交換過程
5. 5. 価値形態と貨幣
6. 6. 貨幣と資本
7. 7. 労働過程と価値増殖過程
8. 8. 可変資本と剰余価値率
9. 9. 労働日と絶対的剰余価値
10. 10. 相対的剰余価値の生産

**【成績評価】** 論述形式のテスト，受講態度などにより，評価を行う．

**【再試験】** 実施する

**【教科書】** 資料，参考書は講義中に指示する．

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219353>

**【連絡先】**

⇒ 立花 (656-7187, tachiba@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: (前期) 随時)